

もくじ

総会・会長挨拶	1
事業計画・委員	2
支部長紹介	3
専門部長紹介	4
生涯学習事業	5
神峰神社大祭禮	5
事業活動紹介	6
新任紹介	6

宮 ま な ざ し

宮田学区
コミュニティ推進会
第102号
令和元年6月30日発行
〈発行責任者〉
田尻久
〈編集〉
広報部



宮田学区コミュニティ推進会定期総会が4月28日(日)、日立市副市长・梶山隆範様をはじめ、多くのご来賓の方々、新旧の運営委員や各専門部員など、約百数名参加のもとで開催されました。

総会では、まず平成30年度



の事業報告、決算報告、会則改訂(案)の審議があり、活発な質疑応答がなされました。31年度の事業計画、予算(案)が審議され、いずれも原案通り可決承認されました。31年度清掃功労者として、団体では生保内支部が表彰されました。本年度も皆様のご協力により無事終了することができました。

本年度は、新年号「令和」となり、茨城国体の開催の年でもあります。日立市では、池の川さくらアリーナをメイン会場として6種目の競技が行われます。当コミュニティでも、日立市を訪れる皆様のために「花いっぱい運動」や地域のゴミを減らして「きれいなまち宮田」にするため、地域の皆様とともに「一斉清掃」を計画しました。皆様のご協力をいただき、応援していきたいと思います。

さて、5月に行われた七回の「神峰神社大祭禮」には多くの人出があり、「風流物」の人形の動きの素晴らしさに驚いていた様子がうかがえました。また、子どもたちが主役の「佐々羅」の舞いも各所

平成31年度総会を開催 予算案などが可決承認

つながりを強めて
「明るいまち・
宮田」を創ろう

「コミュニティ推進会
会長 田尻久
平成30年



度の事業につきましては、各専門部、事務局が一体となつてコミュニティ活動を推進してまいりました。皆様のご協力を得て、楽しい事業ができたことに感謝申しあげます。

さて、今年度の活動目標を次のように掲げました。昨年までは、防災訓練や避難訓練は地域と小学生での訓練でしたが、今年度はこれに中学生も加わっての合同訓練とし、家族がバラバラに避難するのではなく、一緒に避難する訓練にしたいと考えています。また、健康と知力を向上させるため、健康クラブや健全体操教室などと連携し、高齢者が楽しめる活動を継続します。さらに交流センターを活用し、子どもから高齢者まで参加できる「ニユースポーツ」で遊ぼう」を開催しますので、体を動かし、会話を楽しむ時間を作つてみてください。今、核家族が多くなり、子どもや孫との会話も少なくなり、高齢者世帯や一人暮らしの方が増えてきています。そこで、地域とのつながりを強める事業を推進するため、各事業の企画委員を募り、老若男女が楽しめるようにしていきたいと考えています。

明るいまち・宮田」を創るために、皆さんとともに力を合わせていきましょう。

◆ 令和元年度 事業計画

5月	16日・30日 26日	古事記講座 ニュースポーツで遊ぼう
6月	1日	グラウンドゴルフ大会
	6日・20日	古事記講座
	8日	土曜学校
	15日	宮田小学校花壇整備
	22日	防災無線機使用点検
	28日	親子ふれあい教室
	30日 30日	ニュースポーツで遊ぼう 宮田まなざし発行(102号)
7月	4日・18日	古事記講座
	12日	親子ふれあい教室
	13日	土曜学校
	17日	防犯講演会
	20日～31日 27・28日	ラジオ体操 宮田元気っ子体験村
8月	1日 25日	古事記講座 クリーンアップ運動
9月	1日	学区避難訓練
	5日・19日	古事記講座
	8日	緑のカーテンの 恵みを食べよう
	14日	土曜学校
	29日	宮田学区敬老会
10月	3日・17日 5日 12日 19日 26日 27日	古事記講座 再発見ウォーク 土曜学校 歴史探訪 合同防災訓練 ニュースポーツで遊ぼう
11月	7日・21日	古事記講座
	9日	土曜学校
	10日	宮田ふれあいまつり
	16日	宮田小学校花壇整備
	23日	支部避難訓練(北町)
12月	24日 30日	ニュースポーツで遊ぼう そば打ち講習会
	1日 5日・19日	防災部視察研修 古事記講座
	7日	グラウンドゴルフ大会
	8日	ニュースポーツ大会
	11日 14日 14日 21日 25日 27日	救命講習会 郷土かるた大会 土曜学校 やすらぎの灯り展 ラジオ体操 正月飾りづくり講習会
1月	1日 11日 16日 25日 26日 31日	宮田まなざし発行(104号) 土曜学校 古事記講座 まゆ玉飾りづくり ニュースポーツで遊ぼう 親子ふれあい教室
2月	2日 6日・20日 8日 15日 21日 23日	味噌づくり講習会 古事記講座 土曜学校 文化体育部視察研修 親子ふれあい教室 ニュースポーツで遊ぼう
3月	5日 20日	古事記講座 宮田まなざし発行(105号)

• 宮田 元気っ子体験村 •

宮田小学校の4～6年生を対象に
男女40名を募集します！

〈期日〉 7月27日(土)・28日(日) 1泊2日

〈会場〉 宮田交流センター

- 内容
 - ダンボールハウス
 - 天体観測
 - 切り絵教室
 - 火おこし体験など
- コミュニティ推進会事務局 ☎ 27-6835

◆ 本部・運営委員

会長	田尻 久清	幡
副会長	小野崎 照夫	幡
	橋 郁夫	生保内
	岩間 廣道	神田
会計	立花 博行	神田
	奈良 玲子	幡
	水庭 隆	北町
	前野 教子	東町一区
会計監査	佐藤 実	神田
	大和田 一雄	幡
支部長	川松 裕一	幡
	軽部 恵一	本町
	橋 郁夫	生保内
	船橋 良則	足房
	水庭 亮三	北町
	花田 和郎	神田
	椎名 セツ子	大平AP
	佐藤 弘	東町一区
	遠藤 利秀	東町二区
広報部	千葉 正子	神田
専門部長	橋 郁夫	生保内
文化体育部	梶山 智弘	幡
青少年育成部	堀江 憲明	東町二区
防災・防犯部	大和田 一雄	幡
生活環境部	小野崎 照夫	幡
福祉推進部	千葉 正子	神田
事務局長	千葉 正子	神田

市・委嘱委員

◆ 不法投棄監視員

- 扇 清光
- 橋 郁夫
- 堀 江憲明
- 船橋 勝則

◆ 消費生活サポート員

- 茂木 順江

各種機関団体
推進委員

◆ 日立市体育指導員

- 吉村 文生
- 佐藤 登喜江

◆ 日立地区

体育振興会理事

- 大和田 常行
- 比佐 保美

◆ 日立市土木委員

- 橋 郁夫

宮田地区
福祉推進員

- 田尻 久夫
- 小野崎 照博
- 立花 博和
- 橋 郁雄
- 大森 和雄

◆ 令和元年度 予算

〈主な内容〉

ふれあいまつり実行費	550,000円
市報配布員補助費	695,000円
再生資源回収報奨金	416,000円
生涯学習事業費	660,000円
市報梱包配送業務費	420,000円

◆ 同 福祉部門予算

〈主な内容〉

福祉推進費	235,000円
福祉事業費	490,800円
ネットワーク活動費	82,050円
その他の事業	100,000円



敬老会

〈期日〉 9月29日(日曜日)

〈会場〉 宮田小学校 体育館

皆様のご長寿をお祝い申し上げます

• 合同防災訓練 •

〈期日〉 10月26日(土曜日)

〈会場〉 宮田小学校 校庭

* 宮田小・中小路小・駒王中との合同避難訓練です。

• 宮田ふれあいまつり •

〈期日〉 11月10日(日曜日)

〈会場〉 宮田小学校 校庭

* 各支部の模擬店出店などにご協力をお願いします。

支部長紹介

明け渡すことになりました。

ふれあいのあるまちにする」
ことがあります。

このような理由から支部活動や町内活動がむずかしくなりましたが、できるだけの活動をしていく所存ですので、皆様、今後ともよろしくお願いいたします。

★足房支部
船橋良則

立一高と連携しており、学校に囲まれているという特色のある支部です。

今年度の主な活動は①防犯パトロールや児童の下校時見守り隊、②春と秋の宮田川清掃、③防犯灯のLED化整備、④宮田学区コミュニティ推進会との連携などです。活動を進めるにあたって、会員が積極的に参加できるよう日程の工夫や中学生の協力を得られるような工夫をしていきたいと考えています。

支部長の役を担つて5年目となりました。



当支部の活動においては60代後半から70代が主役ですが「万年幹事」が合言葉です。

★ 東町一区支部
佐藤

★ 生保内支部 橘 郁士

私が生保
内に来た63
年前は、山
と田んぼに
囲まれた平

参加ください。

遠藤利秀

J R 常磐線
当支部は

当支部は
JR常磐線
東側に位置
し、浜の宮
通りを中心

A
P
支
部

当支部

当支部
少子高齢
が進み、
歩外へ出

に住宅があります。他の支部と同様、少子高齢化の町になつて、子ども会はなくなり、町内会もほとんどありません。このような中で地域コミュニケーションをどう取り合つていくか模索中です。

深刻な問題として私をはじめ、皆様の中にも85歳を過ぎての役職を受け持たざるを得ない状況がここにあります。そのような中、支部の発展のためと前向きに考え、皆様と一緒に力を合わせ、協力し合つてこの一年、無事責務を果たしたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

理によつて新しい住居もたくさん増えました。その方々にも協力していただき、宮田学区をもつと活性化できるように頑張りたいと思います。

初めての大役でわからないことばかりですが、皆様方にご協力いただきながら一年間務めてまいりますので、よろしくお願ひいたします。

つ進めてまいります。

清幡支部
は、小幡、
清水、下所
沢、縄文の

★本町支部
軽部恵一

専門部の抱負

今年一年頑張ります

★青少年育成部
部長 梶山智弘

当部の今年度の事業としては、季節に合わせた遊びやものづくりを取り入れた「親子ふれあい教室」(おもちゃやライブラリー)の参加者を対象に通年4回実施)を開催します。

また「郷土かるた大会」や恒例の「まゆ玉飾りつくり」など計画しています。秋には、室内で気軽に楽しめる「ニュースポーツ」で体を動かし、地域の皆さんと親睦を深めていただけるよう、大会を開催予定です。どの事業も皆さんに楽しんでいただけるように取り組んでまいります。

「まゆ玉飾りつくり」には、ご家族、お友達で楽しんでいただけるよう、参加に年齢的な制限を設けずに開催します。ぜひ、多くの皆様のご参加をお願いいたします。

ふれあいまつり」、「宮田小学校との合同防災訓練」などについて報告してまいります。また、生涯学習事業をはじめ、福祉関係の事業「健康クラブ」や「おもちゃライブラリー」、「健康体操教室」、「ふれあい健康サロン」などについて随時お知らせしていくことを考えております。

多岐にわたるコミュニティ活動の内容についても、地域の皆様のお役に立てるように提供してまいります。

さらに、こども園や小学校、中学校とも連携しながら学校の状況を伝えていきたいと考えています。

これからも読みやすく、わかりやすい内容で愛される広報誌が作れるように部員一同、努力してまいりますので、よろしくお願ひいたします。

★防災・防犯部
部長 堀江憲明

元号が「令和」になつても従来通りの事業計画です。

特に、今年の茨城国体開催を計画しました。多くの方の春の房総を楽しみましょう。

文化体育部では、皆さんの心と身体の健康を願い、行事を計画しました。多くの方が参加を希望します。

★生活環境部
部長 大和田一雄

元号が「令和」になつても従来通りの事業計画です。

特に、今年の茨城国体開催に向けて「花いっぱい運動」を強化しました。宮田小学校の花壇については、今年は2段目も飾るので人数を増やして実施し、レイアウトのこだわり、花の種類の選定、本数にまで熟慮しました。また、今年は規模を拡張して開催される市の「花いっぱいコンクール」に参加し、昨年までの支部長賞以上を目指します。

★文化体育部
部長 橋 郁夫

これからも読みやすく、わかりやすい内容で愛される広報誌が作れるように部員一同、努力してまいりますので、よろしくお願ひいたします。

今年度の文化体育部は、6月 グラウンドゴルフ
7月 ラジオ体操(12日間)
10月 再発見ウォーク
12月 グラウンドゴルフ
" ラジオ体操
2月 視察研修(房総半島)

グラウンドゴルフは、参加者が定着しています。新しいを計画しました。

『宮田まなざし』を通して、各専門部の事業の状況や特別委員会による「宮田元気つ子体験村」や「敬老会」、「宮田

くの方の参加と継続されることを望みます。また、12月は寒く暗い早朝ですが、多くの小学生の挑戦を待っています。

再発見ウォークでは、中小路学区歩きます。日立のまち案内人の案内で新しいことがわかると思います。

防災訓練時には隣り近所と声をかけ合い、一人でも多く参加するようお願いします。

★広報部
部長 千葉正子

今年度の文化体育部は、6月 グラウンドゴルフ
7月 ラジオ体操(12日間)
10月 再発見ウォーク
12月 グラウンドゴルフ
" ラジオ体操
2月 視察研修(房総半島)

グラウンドゴルフは、参加者が定着しています。新しいを計画しました。

この5月から「令和」がスタートしました。新たな気持ちで計画した事業を推進していきたいと思います。

さて、少子高齢化(宮田地区は高齢化率30%・少子化率11%)に歯止めがかかっています。本年度はこれらを踏まえて、①地域福祉、②健康づくりの推進、③サロンを含む指定事業、④地域高齢者の見守り(あんしん・安全ネットワーク事業)を中心として活動を進めてまいります。

また、地域包括支援センター(神峰の森)・民生委員・社会福祉協議会との連携による見守り体制の強化を図っています。その他、身近に感じる活動を進めています。

例年の課題である参加者の減少への対策です。この課題には、他の専門部でも苦慮しています。コムニティ推進部は、例年も素晴らしいスタッフが揃った当部ではより一層の努力をするため、Plan・Do・Check・Actionをすること

で、アイデアを出し合い、実施し、結果を見直し、反省点を次回に反映させています。

今年度も「地域福祉活動計画」を基にさらなる充実を図っていきますので、皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

令和元年度 生涯学習事業のお知らせ

出会い！ふれあい！学びあい！

生涯学習を通じて楽しい仲間づくりを、そして心豊かに生活していただけます。今年も下記の通り生涯学習事業を開催いたします。皆さんお誘い合わせの上、ふるってご参加ください。

事業名	事業内容	実施日	会場	対象者
土曜学校	地域やPTA、子ども会、学校の協力のもと、子どもたちを中心に食の大切さを学んだり、縄跳びや折り紙などで遊び、地域の伝統行事を通して生き方を知る活動を行います。	6月～2月まで 毎月第2土曜日	宮田交流センター	宮田小学校 4年生～6年生
古事記座	日本現存最古の歴史書、文学書です。奈良時代に編纂された天皇家の神話。神武天皇から推古天皇に至る各代の系譜や天皇、皇子らを中心とした物語です。現在、開講中です。	5月～3月まで 月2回、第1・3木曜日に開催	宮田交流センター	宮田学区 地域にお住まいの方
ニュースポーツで遊ぼう	様々なニュースポーツ（卓球・バレー・ボッチャボール・ユニカール・シャッフルボード・ストライクアウトなど）を使い、みんなで楽しく遊びましょう。	5/26、6/30 10/27、11/24 1/28、2/23 *いずれも日曜日	宮田交流センター	宮田学区 地域にお住まいの方
緑のカーテンの恵みを食べよう	夏の日よけとして活躍したゴーヤ・へちまのほか、モズクを使って料理を作りましょう。	9月8日(日)	宮田交流センター	宮田学区 地域にお住まいの方 (15名)
歴史探訪	南北朝時代のお城を巡ります。真壁城(桜川市)、真壁の町並み散策、小田城(つくば市)。	10月19日(土)	桜川市・つくば市	宮田学区 地域にお住まいの方 (40名)
正月飾りづくり講習会	お正月を迎えるための注連縄やお飾りを作ります。自分で作って飾ってみませんか。	12月27日(金)	宮田交流センター	宮田学区 地域にお住まいの方 (15名)

〈申し込み・問い合わせ先〉 ◉ 宮田交流センター事務局 ☎ 27-6835まで

*各事業や行事の詳細については、「宮田まなざし」「交流センターたより」のほか、回覧をご覧ください。



昔は「世直し祭り」と言われ、災害や飢饉などがあつた時に開催されていました。その後、神峰神社と助川鹿島神社、会瀬鹿島神社との3神社で行われることになりましたが、突然の開催では準備ができないからと、7年に一度、5月3日より5日までの3日間の定期開催となつたのです。今年はその7年目にあたり、「大祭禮」が開催されました。大祭禮には、神社に奉納されている4町の山車、風流物が一斉に公開されました。初日の3日には神峰山頂の奥の院からご神体(鉾)が下ろされ、神社に奉納されました。4日には役馬と呼ばれる5頭の馬にご神体が載せられ、役馬の露払いである宮田、助川、会瀬3町の「佐々羅」とともに約300名のご神幸渡御行列が行われました。

神峰神社大祭禮

宮田ふれあい健康クラブ

A photograph showing a classroom setting. On the left, a teacher in a dark blue zip-up top and black pants holds a large green sheet of paper. In the center, a student in a yellow long-sleeved shirt and dark pants stands facing a group of children. On the right, another teacher in a dark blue zip-up top and patterned leggings holds up a colorful poster featuring various sea creatures like fish and a whale. The background shows a chalkboard with Japanese writing and a wooden door.



毎週金曜日、午前9時30分から11時30分まで宮田交流センター健康増進室で実施して

みやたおもちゃライブラリー

アとの交流による子育て支援を目的としています。

最近は利用者のほとんどが0～3歳児となっています。一番目が離せない時期で、怪我などには十分に気をつけて楽しく遊んでいます。

また、保育士や保健師による子育て、健康管理、親と子の相談を実施しています。悩みや困っていることなど、何でも気軽にご相談ください。

水遊びや七夕飾り、節分や

体操、各種レクリエーションやゲームなどを行うことで、生活機能が低下している高齢者の運動量の低下や閉じこもり、認知症・うつ病の予防などを目的とし、毎月第1・3火曜日に宮田交流センター健康増進室で開催しています。



ひな祭りなど、楽しいひと時を過ごせる行事を企画してスマソフ一同、頑張ってまいり

気軽に参加して、楽しんでみてはいかがでしょうか。お待ちしています。

「学校は地域に浮かぶ船」と
言われます。過去2年間、学
校運営協議会制度のモデル校
として取り組んできた実績を
生かし、地域とともに発展で
きる学校を目指して全力を傾
注する覚悟です。

本校は、教育目標「夢や希望を抱き、たくましく生きる生徒の育成」の具現化に向け、教職員一同「チーム駒王」としての結束力を高めながら新たな一步を歩み出したとこ

並びに関係の皆様方には、日頃より本校の教育活動に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

△この地域に生活している私たちにとって、新元号発布とともにに行われた大祭禮は、現在抱えている高齢化や少子化問題から来る「地域の希薄になつた連帯感からの脱却」を促されたような気がします。

▼祭りの連帯感と地域の連帯感は、同じものと考えられます。知恵を絞り、現状に合ったコミュニケーション推進会の方を、みんなで考えてみてはいかがでしょうか。

▼5月1日に元号が変わつて
すぐに、神峰神社の7年に一度の「大祭禮」が3日から5日まで挙行されました。

■宮田交流センター Tel 27-6835・Fax 27-6833

前回の『宮田井ばざー』第

新任紹介

お詫びと訂正

前回の『宮田まなざし』第101号に掲載しました「認定こども園の一年を振り返つて」の記事の中で「賑やかな泣き声が響き」とするところを「賑やかな鳴き声が響き」と誤植してしまいました。

ここで、お詫びして訂正させていただきます。

▼『宮田まなざし』第102号をお届けします。

▼元号が「平成」から「令和」に変わりました。この元号の出典は『万葉集』からで、久しぶりに日本の古典から引用されています。

▼5月1日に元号が変わつてすぐに、神峰神社の7年に一度の「大祭禮」が3日から5日まで挙行されました。

▼この地域に生活している私たちにとって、新元号発布とともに行われた大祭禮は、現在抱えている高齢化や少子化問題から来る「地域の希薄になつた連帯感からの脱却」を促されたような気がします。

▼祭りの連帯感と地域の連帯感は、同じものと考えられます。知恵を絞り、現状に合ったコミュニケーション推進会の方を、みんなで考えてみてはいかがでしょうか。